

JAWE標準試料の解説

公益社団法人 日本作業環境測定協会

安山岩標準試料

1. 産地

本試料に用いた安山岩は、神奈川県相模原産安山岩である。

2. 試料の作製方法

元試料（約5mm～約10mm）をボールミル型粉碎器にて所定時間粉碎して作製した試料である。ボールミルは磁製で、ボールはセラミック製ボールを使用した。

3. X線粉末回折分析データ

微斜長石のX線回折分析図形を図1に示した。その測定条件は、表1に示した。

表. 1 X線回折分析測定条件

X線回折装置		RAD-1B
X線源	対陰極	Cu
	電圧・電流	40Kv-30mA
走査速度		1°/min
発散スリット		1°
散乱スリット		1°
受光スリット		0.3mm

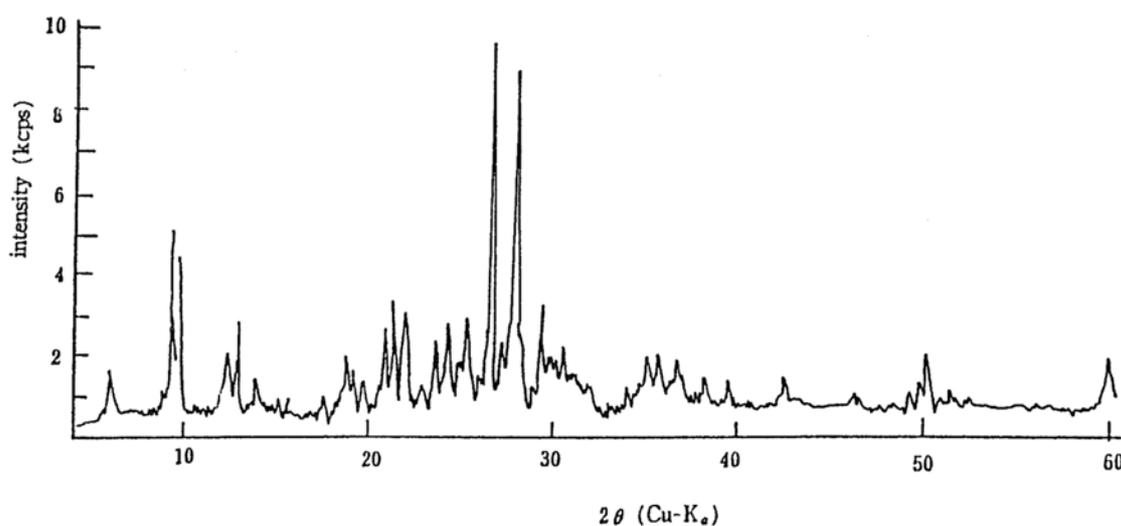


図. 1 安山岩のX線回折図形

4. 組成分析

安山岩について、湿式分析による全分析及びエネルギー分散型蛍光X線分析装置による組成分析を行った。その組成分析結果を表2に示す。

表. 2 安山岩の組成分析結果

組成	含有率 (%)
SiO ₂	53.34
Al ₂ O ₃	14.41
Fe ₂ O ₃	10.93
TiO ₂	0.89
MgO	3.83
CaO	5.75
MnO	0.20
Na ₂ O	1.79
K ₂ O	1.61
S	0.31
P ₂ O ₅	0.12
灼熱減量	5.81
合計	99.99

5. 粒度分布

安山岩の粒度分布を島津製作所遠心沈降式粒度分布測定器（SA-CP4L）を用いて求めた結果を図2に示す。

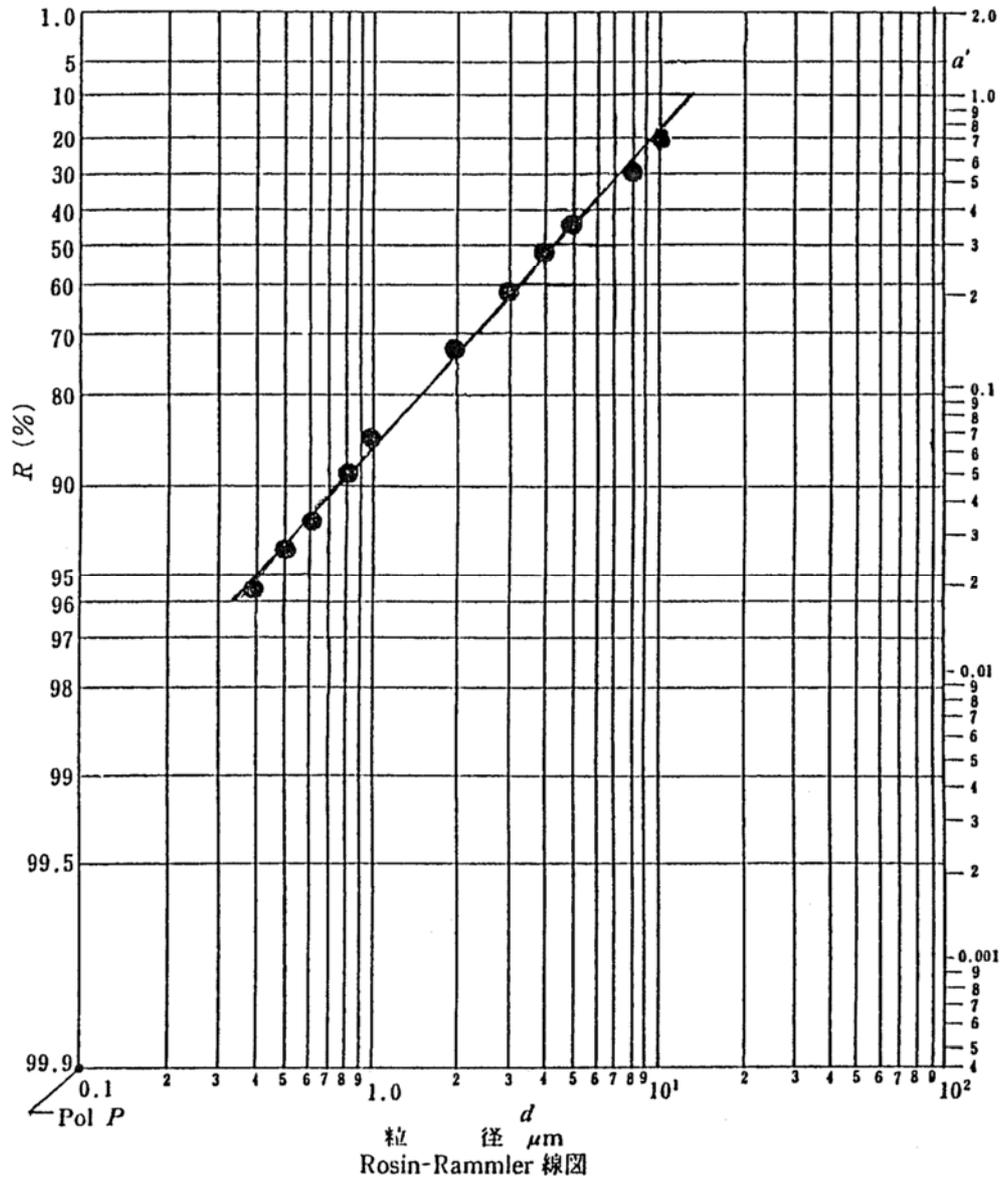


図. 2 標準安山岩試料の粒度分布

安山岩分析試料りん酸法用(JAWE961)

遊離けい酸含有率
18.6%